

# かとうぜきかいらんぼん 可動堰回覧板

平成22年11月1日号 (No.64)  
国土交通省北陸地方整備局  
信濃川河川事務所大河津出張所  
TEL 0256-97-2121  
E-mail shinano@hrr.mlit.go.jp

回覧

今回は、大河津可動堰改築工事現場の一般開放等についてお知らせします。

## 大河津可動堰改築工事現場を一般開放しました

平成22年9月18日(土)に大河津可動堰改築現場を一般開放しました。当日は天候にも恵まれ、来年度には川底となる場所から堰を見ようと、家族連れら約1,200名もの見学者が訪れました。訪れた見学者は、コンクリート打設が完了した堰柱や魚道などを間近で見学し、工事スケールの大きさに驚きの声を上げていました。



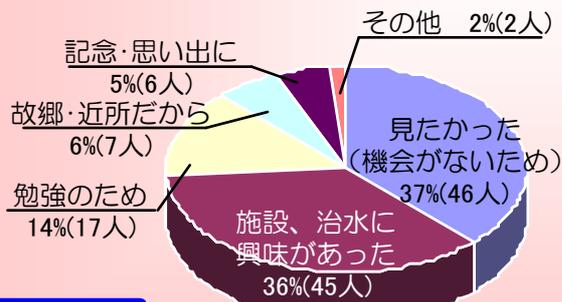
通水後は川底となる現場を歩く見学者



大河津分水路の概要説明を聞く見学者

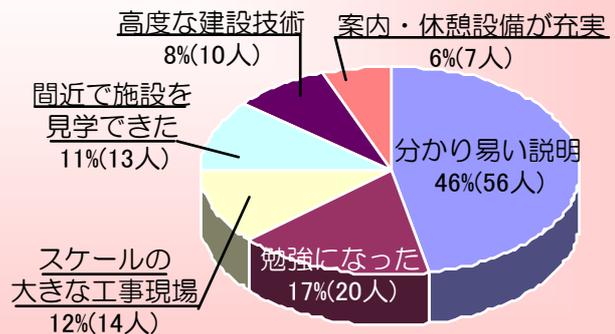
また、当日は見学者からアンケートを集計しましたので一部、ご紹介します。今後、現場見学会等を開催するときの参考とさせていただきます。

Q：今回の見学会に参加してみようと思われた理由は何ですか？



その他ご意見

Q：今回の見学会でよかった点を教えてください。



『また見学会をしてほしい、また来たい』、『参加できて良かった、楽しかった』、『地元の誇りに思います』、『安全に工事を進めてほしい』など、多数のご意見を頂きました。

## 若手現場技術者からのメッセージ

10月から大河津可動堰本体改築Ⅱ期工事担当になりました、齋藤です。Ⅰ期工事の仮締切工を見学させていただき、このような大規模なインフラ整備の現場で仕事をしたいと感じました。今回、担当として工事に携わる機会に恵まれ感激しています。歴史のある大河津可動堰の建設に技術者として熱意と気概を持って取り組んでいきたいと考えています。

今後、工事は堰柱上の上屋、仮締切の施工、既設可動堰の撤去・河川切回しと進みます。私は、このように日々変化する現場に新しい発見があり、仕事の醍醐味を感じています。皆様にとっては、着々と完成イメージに近づいていくことと思います。

可動堰が皆様の安心な生活の支えとなりますよう、建設を進めてまいりますので、今後ともご指導とご協力を賜りますようお願いいたします。



大成・東急・岩田地崎特定建設工事共同企業体  
大成建設株式会社 齋藤紀久子

## 大河津可動堰ゲートの工場製作に携わって

大河津可動堰ゲート工事を担当してもらっている（株）IHIインフラシステムの皆様です。ここでは、各部門の担当者からそれぞれの視点で大河津可動堰ゲートの工場製作に携わった感想をご紹介します。

### 工場製作

大河津可動堰ゲート設備の工場製作を担当しています。主な業務は、工場製作品の製作要領立案および施工管理で工場一丸となってこの歴史的な大工事に取り組んでいます。

現在の状況は主要設備である扉体全門の工場仮組立が完了し、塗装後10月から11月にかけて順次現地に製品を発送していく予定です。

工場製作は終盤の状況ですが、次工程である現場据付部門に高い品質の製品を供給できるよう最後まで気を引き締めて業務に臨んでいきます。

そして工事完成後には、家族にお父さんが携わった大河津可動堰を胸張って紹介したいと思います。



扉体仮組立状況



株式会社IHI 愛知工場  
平川 裕

### 営業事務

大河津可動堰の営業事務を担当しております。主に契約関係の書類を作成するのが私の担当業務です。

水門工事史上最大級（ラジアルゲートで）の規模、治水・利水という大きな役目を担う可動堰、この工事に携われた事を大変光栄に思っております。まだまだ未熟者で勉強しながらの毎日ですが、スムーズな工事運営が出来るよう微力ながら頑張ります。

可動堰の完成を日々楽しみに、気を引き締め、誇りを持って担当してまいりますのでよろしくお願い致します。



株式会社IHIインフラシステム  
東京営業部 二宮 邦子

### 設計

大河津可動堰ゲート設備の詳細設計を担当しております。可動堰の詳細構造を検討して図面化することが主な仕事です。大河津可動堰は越後平野を洪水から守る重要な設備であり、また国内最大級（ラジアルゲートで）のものであることから、設計担当として身の引き締まる思いであるとともに、大きなやりがいを感じております。

現在、図面作成などの詳細設計業務は大部分が完了しており、ゲート設備の主要部である扉体が工場にて製作・仮組立されています。図面上でも大きなゲート設備を想像していましたが、実際に工場で仮組立されたものを見て、改めてその大きさを実感しております。

今後、11月からいよいよ扉体などの現場据付が始まります。ゲート設備が据付完了し、無事機能を発揮し始めるまで気を抜かず、工事対応していきたく思っております。



株式会社IHIインフラシステム  
水門設計部 俣野 敦夫

大河津可動堰情報館ホームページから、毎月1日には可動堰回覧板の最新号をご覧頂けます。また、バックナンバーも合わせてご覧頂けます。アドレスは「<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>」です。

『可動堰なんでも電話』を開設し、みなさんからのご意見・ご質問などをお待ちしております。

0258-32-3134（平日 AM9:00～PM4:00）

工事や河川に関することはなんでも大河津出張所へ Tel 0256-97-2121（建設監督官在所）

大河津出張所 : 大河津分水全般に関する工事監督・維持管理等

建設監督官（可動堰改築担当）: 大河津可動堰改築事業に関する工事監督等

信濃川河川事務所

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

大河津可動堰情報館

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>

信濃川大河津資料館

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu/index.html>